

第 19 回 運用・監視委員会 議事要旨

1. 開催日時等

日時 令和 7 年 5 月 23 日(金)8 時 57 分～11 時 13 分

場所 JST 東京本部 2 階共創スペース オンライン会議

2. 出席委員

・中曽委員長

・臼杵委員、佐藤委員、Fong 委員、丸山委員(五十音順)

(全員、オンライン会議システムを利用し出席)

3. 議事

(1)【報告】2024(令和 6)年度 1-3 月期運用リスク・モニタリング報告

(2)【報告】2024(令和 6)年度 1-3 月期運用実施状況(速報)

(3)【報告】機構による助成資金運用の評価について

(4)【審議】2024(令和 6)年度業務概況書の構成・内容について

(5)【報告】その他リスク管理に関する報告

(6)【報告】その他

4. 議事概要

(1)【報告】2024(令和 6)年度 1-3 月期運用リスク・モニタリング報告

- 2024(令和 6)年度 1-3 月期運用リスク・モニタリングについて報告が行われた。4月の市場混乱を受けたストレステストのタイムリーな分析を評価するコメントがあった。

(2)【報告】2024(令和 6)年度 1-3 月期運用実施状況(速報)

- 2024(令和 6)年度 1-3 月期運用実施状況(速報)について報告が行われた。債券のエクスポージャーと為替ヘッジの関係、債券及び株式のオーバーウェイト・アンダーウェイトの考え方、4月の急な市場変動局面での対応、国別のエクスポージャー、金利リスク・債券市場に関する見方、オルタナティブ資産のパフォーマンス、セカンダリーの動向・投資機会、米国の金融経済情勢、システム化の更なる整備等について質疑応答、意見交換が行われた。

(3)【報告】機構による助成資金運用の評価について

- 機構による助成資金運用の評価について報告が行われた。リスクテイクのタイミングについて継続的に議論することが適切とのコメントがあった。

(4)【審議】2024(令和 6)年度業務概況書の構成・内容について

- 2024(令和 6)年度業務概況書の構成・内容について説明が行われた。具体的な記述に関する質問や提案があり、意見交換が行われた。本議案については、現在の案をベースに今後作業を続けていくことが承認され、後日、最終案についてメールにより追加審議を行うこととされた。

(5)【報告】その他リスク管理に関する報告

- その他リスク管理に関する報告が行われた。オペレーショナル・リスク事象に関し、再発防止策の整備や横断的なチェックについてコメントがあった。

以 上